

まごころ ちゃぶだい会

地域との繋がりが希薄な高齢者・障がい者世帯を対象に、共に自宅の清掃・調理・食事をする事で、地域住民との繋がりになるきっかけ作りを目的としています。

1. **どんな人が対象？** - 地域との繋がりが薄く、様々な原因により、引きこもりがちになってしまった高齢者や障がい者世帯が対象です。
2. **どんなことをするの？** - 地域住民・関係機関等の協力のもと、自宅の清掃を行います。清掃終了後に一緒に調理（鍋、ヒラヤーチー等の本人の希望を考慮する料理）、食事をします。
※一世帯年に一回限りで、年間10世帯を対象にする。



3. **名前の由来** - 「まごころ ちゃぶだい会」の名前の由来は、家族が集まり一緒に食事やユンタクをするように、地域住民や関係者などがちゃぶ台を囲み、同じ時間を過ごすことで、地域との繋がりが生まれ、日常的な見守りや、地域活動へ参加するきっかけになってほしいという思いで名づけました。

4. **事例** - 独居で地域との繋がりも薄く、引きこもりがちなBさん（60代）。民生委員や関係機関がBさんと一緒に自宅の掃除・調理・食事を行いました。Bさんは「誰かが自宅を訪ねてきたり、一緒に食事するのは久しぶり。うれしい」と話し、これまでは疎遠だった地域活動に対し前向きになっています！



5. **赤い羽根テーマ型募金** - 私たちが住む地域では現行の制度やサービスでは対応できない課題がたくさんあります。このような多様化したニーズや地域課題の解決に向け、地域住民や関係機関が中心となって行うコミュニティサービス（買い物支援、居場所づくり、見守り隊など）や、地域福祉推進を目的としたイベント等を実現するための新しい取り組みです。「まごころ ちゃぶだい会」の活動は、この赤い羽根テーマ型募金で集まった資金をもとに運営されています。

お問い合わせ先：098-871-3140
主催：社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会
浦西中学校区地域保健福祉センター
（担当：砂川、金城）